

フレームワーク設計書 別紙

Contents

図表1: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成している会社の例)

図表2: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成していない会社の例)

図表3: 目次項目を繰り返す場合(届出書、募集要項)

図表4: 目次項目が1つで詳細化が複数の拡張リンクロールからなる場合(大株主の状況及び所有株式に係る議決権上位者の状況)

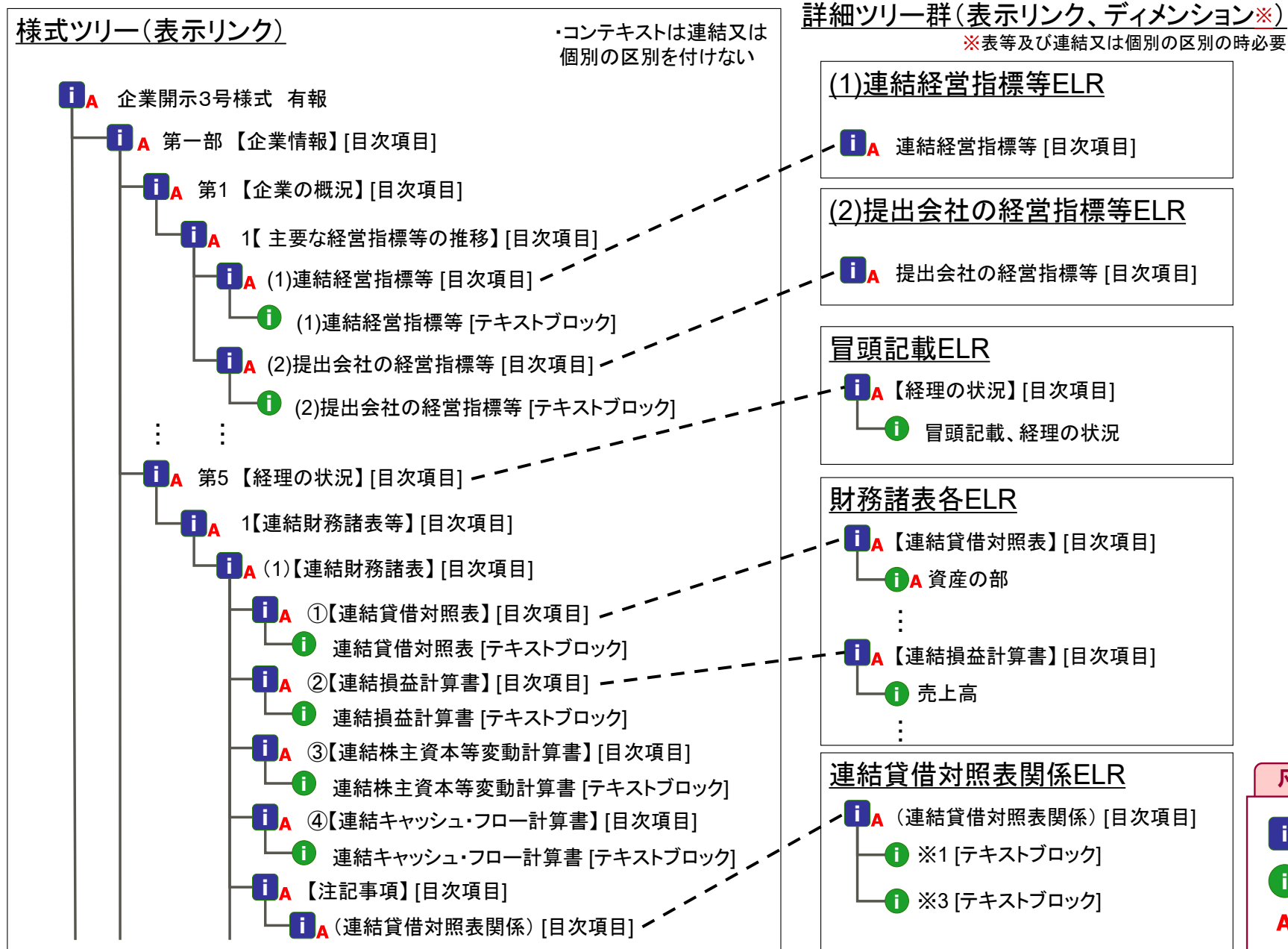
図表5: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(シリーズファンドの例)

図表6: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(IFRS連結財務諸表を作成している会社の例)

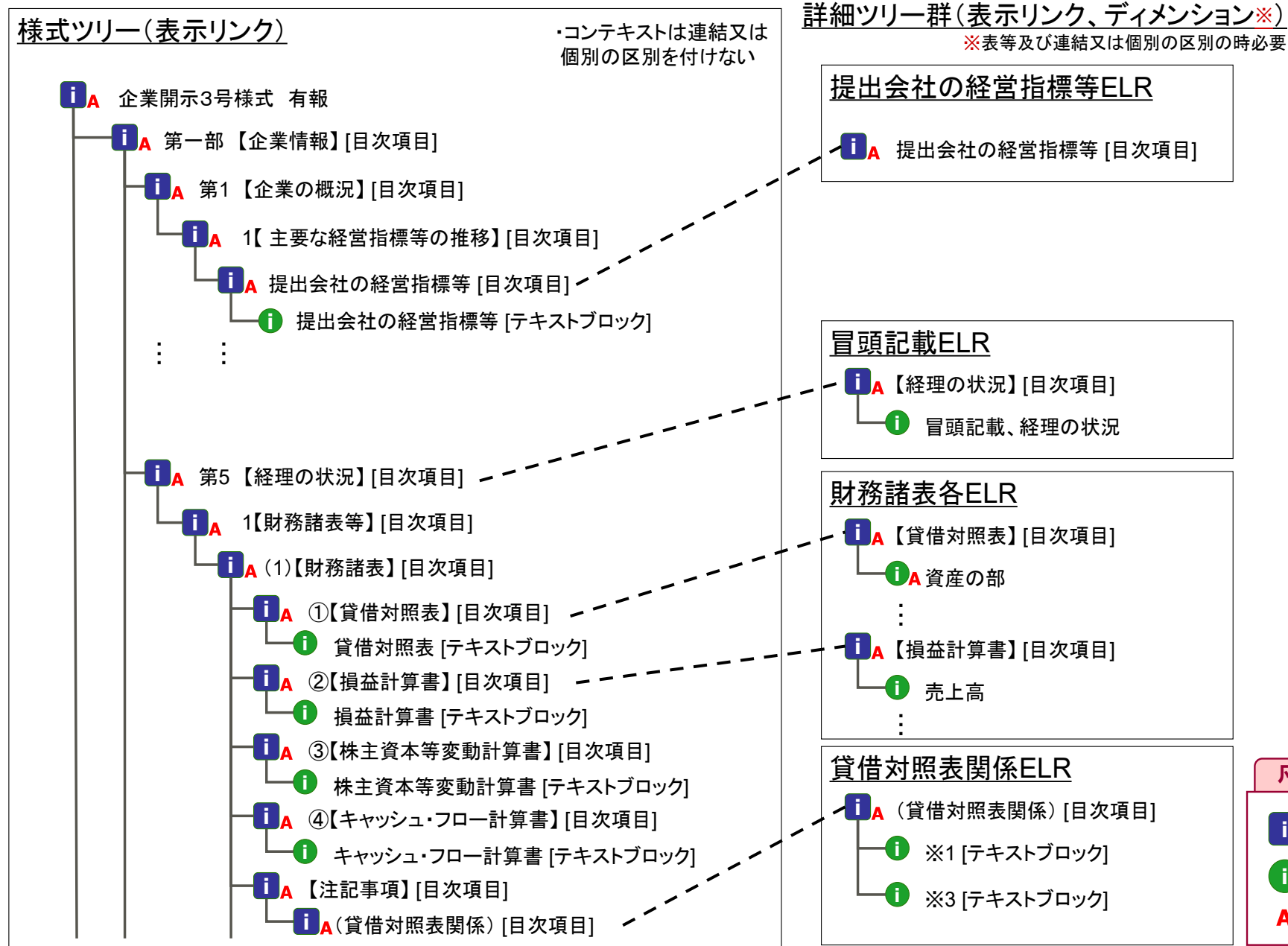
図表7: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(修正国際基準連結財務諸表を作成している会社の例)

図表8: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(米国基準連結財務諸表を作成している会社の例)

図表1: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成している会社の例)



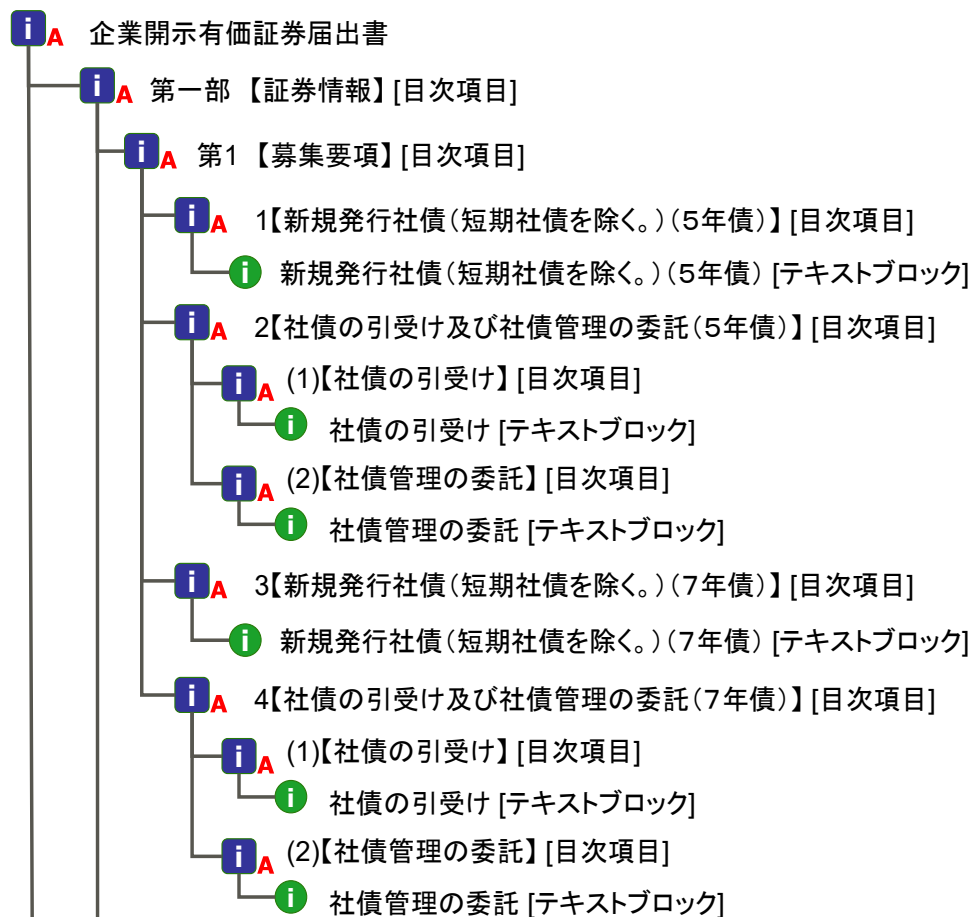
図表2: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(連結財務諸表を作成していない会社の例)



図表3: 目次項目を繰り返す場合(届出書、募集要項)

様式ツリー(表示リンク)

・コンテキストは連結又は個別の区別を付けない



・繰り返しの2番目の要素はセットで拡張し、要素名は最後に追番を付ける

詳細ツリー群(表示リンク、ディメンション※)

※表等及び連結又は個別の区別の時必要

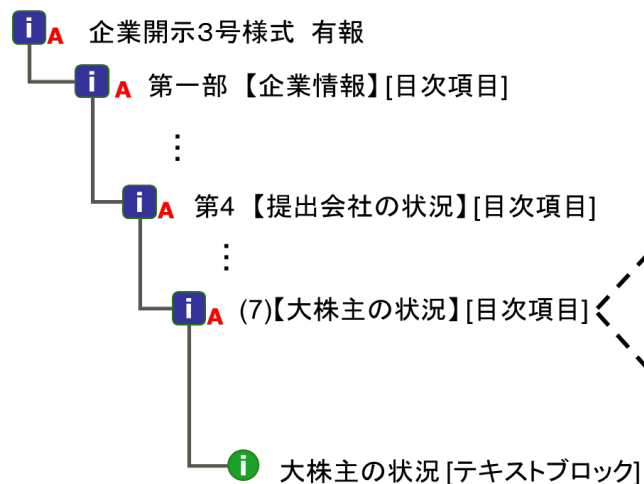
・詳細ツリーは無し

凡 例

- i 目次項目
- i アイテム
- A 抽象区分

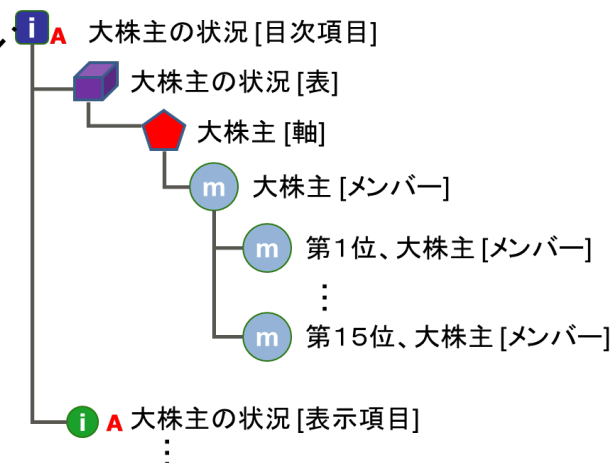
図表4: 目次項目が1つで詳細化が複数の拡張リンクロールからなる場合(大株主の状況及び所有株式に係る議決権上位者の状況)

様式ツリー

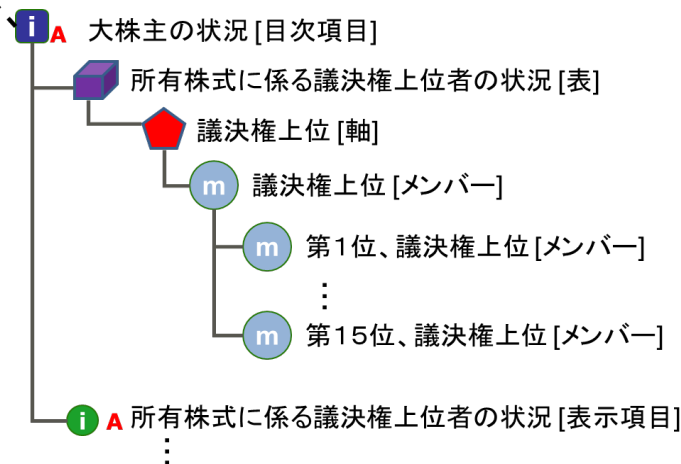


拡張リンクロールのroleID(roleURI)の連番によってorderを表す。definitionとGeneric Labelの番号は末尾英字で区別する。
ルート要素は同一の要素を用いる。
ELR番号については「3-3-5 関係リンクの拡張リンクロールに設定される番号」を参照。

大株主の状況ELR-01 (ELR番号:241600a)



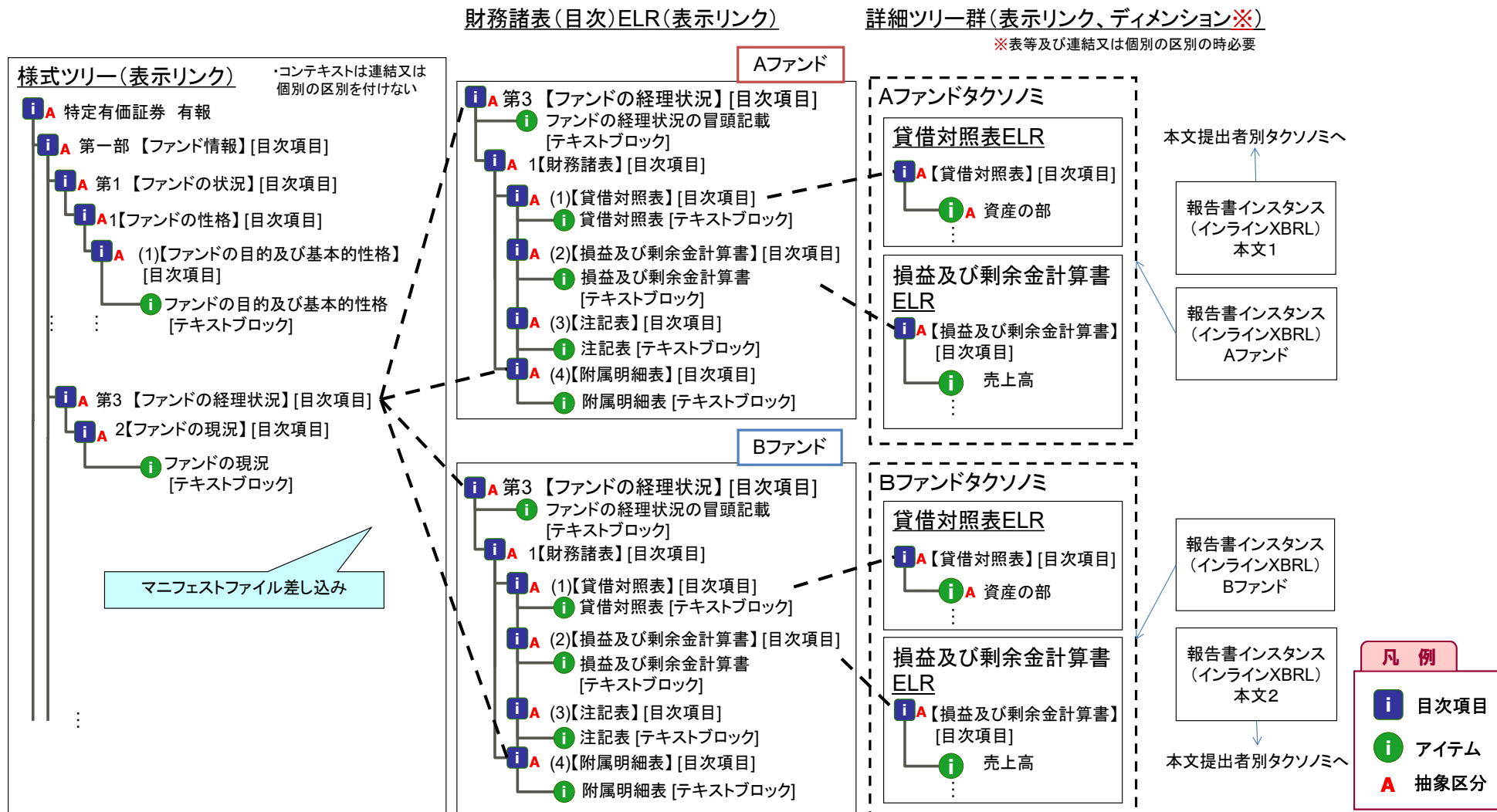
大株主の状況ELR-02 (ELR番号:241600b)



凡 例

-  表
-  軸
-  メンバー
-  目次項目
-  アイテム
-  抽象区分

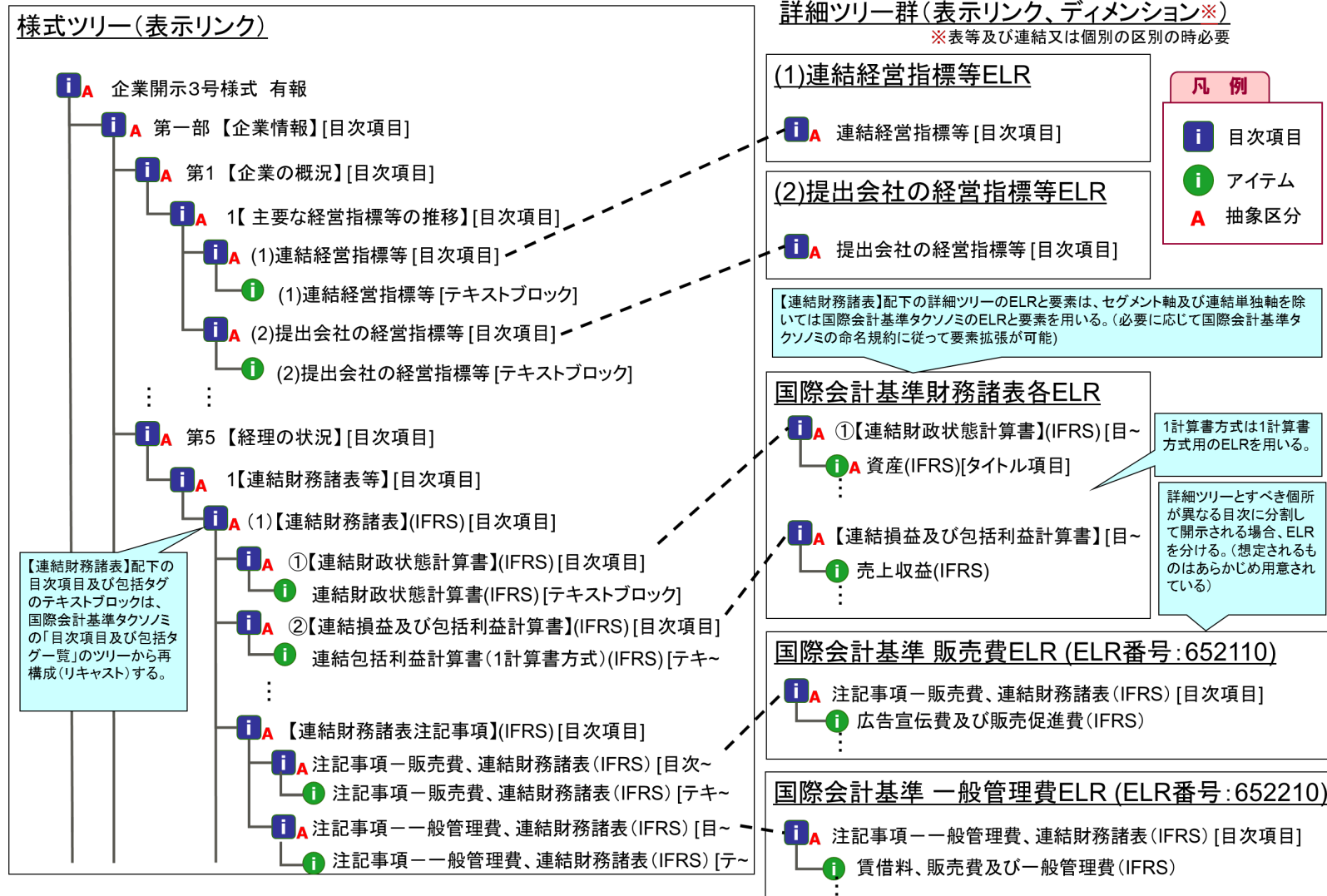
図表5: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(シリーズファンドの例)



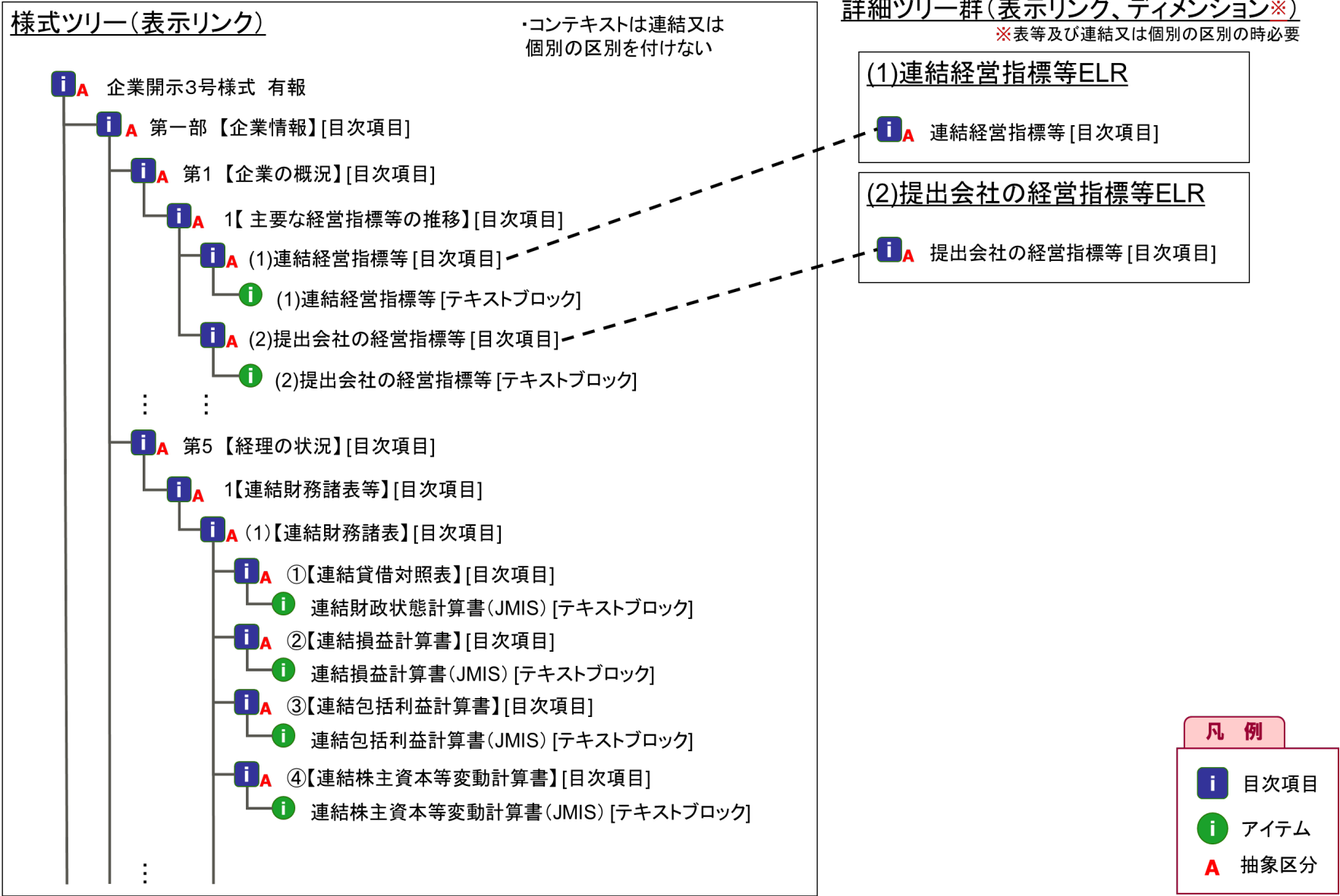
凡 例

- i** 目次項目
- i** アイテム
- A** 抽象区分

図表6: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(IFRS連結財務諸表を作成している会社の例)



図表7: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(修正国際基準連結財務諸表を作成している会社の例)



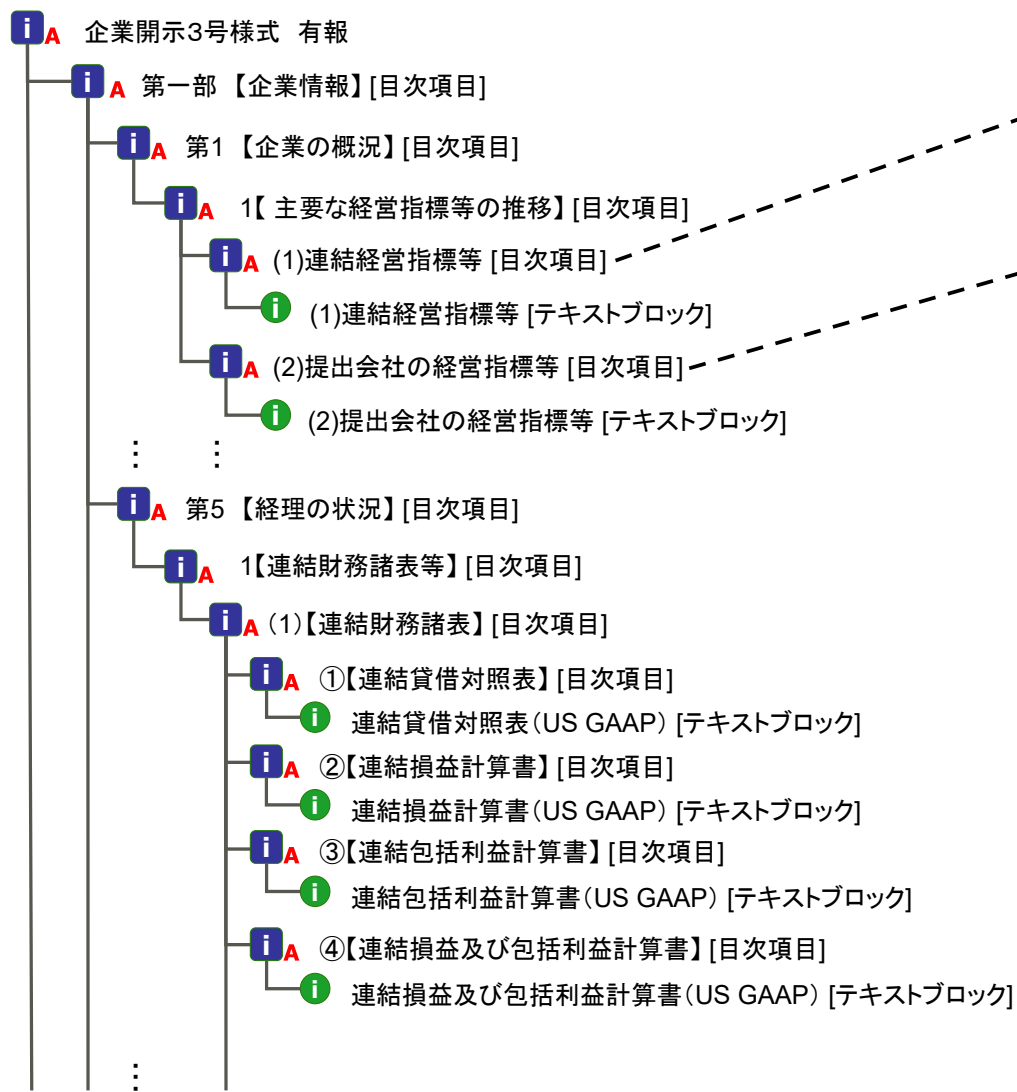
図表8: 様式ツリー及び詳細ツリーの関係(米国基準連結財務諸表を作成している会社の例)

様式ツリー(表示リンク)

・コンテキストは連結又は
個別の区別を付けない

詳細ツリー群(表示リンク、ディメンション※)

※表等及び連結又は個別の区別の時必要



(1)連結経営指標等ELR

i**A** 連結経営指標等 [目次項目]

(2)提出会社の経営指標等ELR

i**A** 提出会社の経営指標等 [目次項目]

凡 例

- i** 目次項目
- i** アイテム
- A** 抽象区分